

保護者の皆様へ

# 栄保育園・民営化だより

平成 30 年 6 月 13 日 第 11 号

入梅の候、寒暖の差が激しくなっておりますが、皆様お変わりありませんでしょうか。

さて、平成 30 年 4 月に栄保育園が修敬会の運営となって 2 か月ほどが経過いたしました。以前に皆様にお知らせいたしましたとおり、6 月 2 日（土）に栄保育園ホールにて、第 7 回栄保育園民営化三者懇談会を開催いたしましたので、その内容をお知らせいたします。

今回の三者懇談会では、民営化後に行われております合同保育の実施状況と検証結果や、子どもたちの様子、合同保育の実施期間について、保護者の皆様のご意見をいただきながらお話をいたしました。懇談会の概要は下記のとおりとなります。

## (1) 民営化後の保育の実施状況と検証結果について

・立川市保育課保育振興担当主幹より

平成 30 年 4 月の民営化以降、市の職員 3 名が民営化した園に残って運営法人の保育をサポートする「合同保育」を実施していますが、この実施状況について、保育課長、保育振興担当主幹、その他公立保育園 2 園の園長の計 4 名で 2 回の検証を行いました。

1 回目は 4 月 24 日の午後に行いました。新年度がスタートしたばかりで、まだ慌ただしさが残る中でしたが、どのクラスも落ち着いた保育が行われている印象でした。検証を開始したのはちょうどお昼寝から目覚めるタイミングでしたが、小さいクラスの子どもたちが担任に甘えたり、髪をきれいに整えてもらうなど、安心してお世話をされている様子が見えました。その後、絵本を読んでもらうなど、おやつまでの時間をのんびりとくつろぐ時間をとっていました。大きい子どもたちのクラスでは、進級した 3 歳児も生活の流れが身についてきており、目覚めた後の身支度などを自分で行う姿がありました。

子どもたちの様子以外では、保育の計画や安全衛生管理に関するマニュアル、各種書類、職員体制等について確認いたしました。全体的な計画、年間指導計画、月のカリキュラムは子どもたちの姿をよくとらえた計画となっており、保健指導や食育についても、クラスの担任と連携しながら進めているとの報告を受けました。またアレルギー対応等のマニュアルも整備されており、訓練やシミュレーションを今後計画的に行っていくとのことでした。

2 回目の検証は 5 月 21 日の午前中に行い、日中の各クラスの保育の様子を確認しました。月曜日ということで、どのクラスも自由遊びの時間をたっぷりとり、休み明けの子どもたちも安定した様子で、それぞれが思い思いの遊びに夢中になる姿が見られました。園庭での見守りも、要所要所に保育士が立ち、安全に見守りが行われていました。大きい子が小さい子を誘って遊ぶなど、子ども同士が自然に関わる様子を見ることもできました。

食事の配膳も衛生面に注意して行われており、落ち着いた雰囲気の中、食事を楽しみにしている様子が見られました。

上記の他に、各クラスの懇談会と家族交流会にも立ち合わせていただきました。家族交流会は民営化後の初めての大きな行事ということで、修敬会の職員はだいぶ緊張している様子でしたが、子どもたちと保護者の皆さんには、とても楽しんでいる様子が見られました。懇談会では、年度の初めてということで園からのお願いが多少多かったようですが、保護者の方から、家での子どもの様子を伺ったり、名前の由来をお話いただくなど、親睦を深める良い懇談会だったと思います。

以上の 2 回の検証結果と懇談会等の様子から、現在の栄保育園の保育は非常に落ち着いてきており、公立栄保育園の保育を引き継ぐことができていると考えられます。

引き継ぎ保育の頃から、修敬会の職員の皆さんが、子どもたち一人一人をしっかりと受け止め、丁寧に関わりを積

み重ねてきたことで、保育士と子どもたちのお互いの信頼関係ができてきたこと、また職員同士も非常に良く連携されており、チームワークもうまく機能していることから、今後も安定した保育を行っていただけることを確認できました。

## (2) 合同保育の実施状況と子どもたちのようすについて

### ・修敬会 栄保育園園長より

平成 29 年 10 月から平成 30 年 3 月まで、公立栄保育園の先生のご指導のもと、保育の見学から始まり、引継ぎ保育を行った上で、この 4 月を迎えました

4 月の初め頃は、公立の先生を探している子どもがいたり、登園を渋っていることを連絡帳で教えていただくことなどがあつたりしましたが、子どもたちの性格、家庭の状況などに対する保育士たちの理解が進んでいく中で、そういった声はだんだんと落ち着いていきました。5 月の連休明けは、長めのお休みの後ということで保育園としても心配がありましたが、子どもたちには戸惑う様子もなく、現在に至っています。

3,4,5 歳児のクラスでは、外ではたくさん身体を動かす遊びを提供し、室内では限られた遊び道具の中でも集中して友達と遊んでいる姿が見受けられます。これからは徐々に子どもたちが自ら選んだ遊びを提供していきたいと思っておりますが、焦らず、着実に進んでいきたいと思っております。職員体制として、5 月末にフリー保育士のうち 1 名が家庭の事情で退職し、その他ぞう組の保育士 1 名が 7 月に結婚退職予定ですが、7 月からは担任の小山田、高村の 2 人に加え、主任保育士の中野もサポートで入っていきます。また、栄保育園には色々な保育園を経験しているベテランの保育士も多くおりますので、ご安心ください。

0 歳児の 6 人の乳児たちも早めに落ち着き、今は保育士と安定した関係の中で、笑顔を見せています。1,2 歳児の 3 クラスも、保育士との関係が良好に築けており、室内遊びも工夫した中で楽しんで過ごしています。

これからも、保護者の皆さんと協力して、栄保育園でより良い保育を行っていきたく思いますので、ご意見、ご要望等がありましたら、保育士や園長などにご遠慮なくおっしゃってください。

### ・修敬会 栄保育園主任保育士より

4 月からの栄保育園での保育については、今まで実施してきた引継ぎ保育を踏まえ、保育士たちがこれまでの経験も活かしながら、子どもたちと上手に信頼関係を築いて保育を行うことができていると感じています。子どものケガや発熱が起きた際などの、保護者の方への連絡方法や具体的な対応手順等についても、合同保育の中で公立の先生からアドバイス等をいただき、以前と同じ対応ができるようにつとめています。最近はアドバイスを受けることも減り、独り立ちができてきたと感じています。

5 月 19 日の幼児家族交流会は修敬会の運営となって初めての大きな行事でした。職員の皆も緊張でガチガチになっていましたが、保護者の皆様のあたたかい見守りもいただきまして、とても楽しく充実した一日を送ることができ、また、今後の自信になりました。この経験を活かして、他の行事も子どもたちと保護者の皆様にとって、大切な思い出や経験となるように準備を進めていきたいと考えております。

子どもにとって活動の源となる給食では、まずは以前の栄保育園の味を引き継ぐということで、調理職員が一生懸命に心を込めて調理しています。幼児の保育参加で試食をされていらっしゃる方もいると思いますが、私自身もいろいろな保育園の給食を食べたことがありまして、今の栄保育園の給食は自信を持っておいしいと言えます。これからは修敬会の特色が出るようなメニューも増えることでしょうか。ますます楽しみにしていただければと思います。

保護者の皆様には、まだ担任の保育士になかなかお話やご意見がしづらいこともあるかと思っております。私たち修敬会の職員は、子どもだけでなく、保護者の皆様ともより良い関係を築き、「仲良く」なりたく思っております。まずは雑談などからでも構いませんので、私どもとたくさんお話をしていただき、信頼関係を築いていきたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。

### ・元市立栄保育園園長（合同保育担当）より

合同保育では元市立栄保育園の保育士 3 名が、修敬会による保育がスムーズにいくように協力しております。4 月からは、昨年 10 月から引継ぎ保育に入っている保育士と 4 月からの保育士、及び合同保育による元栄保育園の保育士とが混在している状況となっておりますが、子どもたちは元栄保育園の保育士ではなく、修敬会の保育士に甘えたり頼っている様子が見られ、修敬会の保育士もきちんと子どもたちの気持ちに寄り添える先生であり、引

継ぎ保育で行ってきたことは十分に効果を上げていると思え、とてもうれしく感じています。

朝の受け入れの様子の見守りのため、一通りクラスに入っていますが、だんだん新入児の泣き声も聞こえなくなり、硬い表情だった子どもたちにも笑顔が見られ、保育士との結びつきも強くなってきていると感じています。修敬会の先生たちも栄保育園に慣れてきたようで、職員も子どもたちもお互いに緊張感が解けてきたので、今後さらに良い関係が作れていこうと思っています。

合同保育では、修敬会職員も元栄保育園職員も、様々な場面で子どもたちの気持ちに寄り添うことを優先して考えています。修敬会の保育士も経験豊かなベテランが多く、安定した保育ができていると思います。

・保護者の皆様より、家庭での子どもたちのようすについて

○感受性が豊かな子ですので、4月の初めは少し保育園に行きたくないという気持ちもあったようですが、今は保育園に行くことがとても楽しい様子です。園で行うことも少しずつ変わってきているようですが、自宅でも保育園で行っていることを楽しそうにやってみるなど、園の環境は変化しているようですが、良い方向で変化しているのではないかと感じています。

○人見知りがある子どもなのですが、ある先生がいれば遊びにすぐ入れるなど、だんだんと新しい環境にも慣れていっているようです。

○新しくきてくれた先生が好きな様子で、今日は〇〇先生なんだよ、と聞くと、やったー！と喜ぶ様子があり、新しい先生が来ることに抵抗がなく保育園に通えています。

### (3) 合同保育の実施期間について

・保育課長より

保護者の皆様、様々なご意見と家庭でのお子さんの様子をお聞かせいただきましてありがとうございました。合同保育の検証結果と栄保育園での保育の様子、またご家庭での様子からも、だんだんと新しい保育園の環境が落ち着き、安定した保育ができるようになってきていると考えられることから、合同保育については、当初の予定通り6月末で終了することにいたしましたと思います。合同保育が終了しても、引き続き市保育課は支援をしていますので、今後もよろしくお願いいたします。

### (4) その他

栄保育園民営化三者懇談会につきましては、昨年の2月から本日まで、計7回開催させていただきました。保護者の皆様には、各回ともお忙しい中出席をいただきまして、様々なご質問、ご意見、子どもたちのご家庭での様子などをお聞かせいただき、誠にありがとうございました。

合同保育は平成30年6月末で終了となり、予定されておりました三者懇談会も今回で終了となりますが、今後大きな課題や問題が生じましたら、また三者懇談会を開催するなどいたしまして、保護者の皆様と修敬会と市とで、共に問題の解決を図っていきたく考えておりますので、よろしくお願いいたします。

以上

## 【三者懇談会における質問と回答】

・Q 1. 子どもの体調が悪そうな場合、当日通院等を行わなければならない場合に備え、お迎えの時ではなく、早めの時間に保護者へ先に連絡をもらうことはできないか。

・A 1. ご要望を承りました。今後も各ご家庭での通院等が必要な場合など、普段と違うときの対応などに備え、保護者の皆様とよく連携が取れるようにしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

- ・ Q 2 . 家族交流会で、家族への声掛けが少なく、保護者が入るべき場所が分からず困ることがあった。今後は先生方からもさらに積極的に保護者に対して声をかけてもらえると助かる。
- ・ A 2 . 初めての行事ということで、行き届かないことがいろいろありましたが、保護者の皆様のあたたかいご協力をいただきながら進めることができました。今後の行事の時などは、職員から保護者の皆様により積極的に声掛けをしていくようにいたしますので、これからもお気づきの点等ございましたら、ご遠慮なく職員にお伝えください。
  
- ・ Q 3 . 園舎建替工事等の際にも、園庭が使えないとしても、虫や自然と触れ合う機会をできる限り多く確保してほしい。
- ・ A 3 . 子どもたちの興味や楽しみを確保できるよう、仮設園舎で保育を行っている間も近隣の公園等に散歩に行く機会などを設け、虫や自然と触れ合っていきたいと考えています。
  
- ・ Q 4 . 部屋の机の配置が変わっているところがあったが、目的や狙っている効果などがあれば教えてほしい。
- ・ A 4 . 机を斜めに配置している部屋がありますが、左右対称にして秩序を保ち、子どもたちが集中できる空間と、遊びや食事のメリハリをつけるための配置となっています。
  
- ・ Q 5 . 現在、南砂小学校のプレハブ校舎工事を行っているが、その騒音などについて、栄保育園の保育に影響は出ているか。
- ・ A 5 . 南砂小学校の工事による騒音については、普段の保育の中でも特に意識をすることはなく状況なので、騒音のために子どもが落ち着かなくなるなどの影響は無いと考えています。
  
- ・ Q 6 . 今後修敬会として独自なことを始めていくことと思うが、現在の段階で予定や計画はあるか。
- ・ A 6 . しばらくは公立保育園でのやり方を踏襲していきますが、今後の方向性としては、幼児期に大切な根っこ部分の身体づくりをしていくことを考えています。保護者の皆様にお知らせをしながら、園舎工事期間を考慮しつつ、知的好奇心がわくような教具をそろえていきたいと思えます。
  
- ・ Q 7 . 職員の育成方針や研修計画など、良い職員を確保し、育てていく方法等はどのように考えているか。
- ・ A 7 . 新任職員に対しては、まずは社会人としての基礎をしっかりさせるための研修を計画・実施しています。保育園全体としては、国で指定された研修を行うとともに、栄保育園職員で行う会議や法人内部の研修などを通じて、より良い保育ができるような人材育成計画を作成し、実施していきます。
  
- ・ Q 8 . 園舎建替工事について、現園舎のアスベストへの対応はどうなるか。
- ・ A 8 . 栄保育園園舎は平成 28 年度にアスベストの調査を一部行っており、外壁にはアスベストが含まれていないことを確認しています。今後の園舎建替は修敬会が行うこととなりますので、建替工事に伴う現園舎取り壊しの前に改めて安全面を確認し、安全な施工方法を選んで、保護者の皆様にお知らせしながら進めていきます。

## 民営化に関する問い合わせ

立川市子ども家庭部保育課  
 電話番号 523-2111 内線 1320 FAX 番号 528-4356  
 電子メール hoiku@city.tachikawa.lg.jp  
 民営化相談専用メール enkatuiko\_hoikusodan@city.tachikawa.lg.jp